設計図書・仕様書等に対する質問・回答書

令和 8 年 11 月 12 日

入札参加業者 様

三　次　市 長
（ 財　政　課 ）

案 件 番 号 ：案件 122
入札案件名 ：（三次市立十日市小・中学校改築工事　建築主体工事）

	質 問 事 項	回 答
1	(構造) (S-03-02) FG111B の上下主筋が断面ではどちらも 4 本、表ではどちらも 8-D25 となっています。上下共 8-D25 と考えて宜しいでしょうか。	Y3 端・Y6 端では上下共 4-D25、中央では上端 4-D25、下端 5-D25 としてください。
2	(S-03-07) 3 階 G116B の上下主筋が断面ではどちらも 3 本、表ではどちらも 2-D16 となっています。上下共 3-D16 と考えて宜しいでしょうか。	上下共 3-D16 としてください。

3	(S-2-1,S-3-01) 南棟基礎伏図で X18-Y8 に基礎 F102E がありますが、基礎ﾘｽﾄに F102E がありません。断面寸法・配筋を御指示下さい。	F102D の誤記です。 断面寸法・配筋は基礎リストを参照ください。
4	(S-2-7,S-3-15) 北棟基礎伏図で X11-Y10 に基礎 F63 がありますが、基礎ﾘｽﾄに F63 がありません。断面寸法・配筋を御指示下さい。	F63A の誤記です。 断面寸法・配筋は基礎リストを参照ください。
5	(外部) (A-01-03) 工事区分表の家具･備品等に郵便受け･ﾎﾟｽﾄの記載がありますが、設置位置、仕様が不明です。御指示下さい。	図面の誤記で本工事の対象外です。
6	(A-01-03) 工事区分表の家具･備品等に傘立ての記載がありますが、設置位置、仕様が不明です。御指示下さい。	図面の誤記で本工事の対象外です。

7	(A-05-01) 仕上表(1)の屋根-塗膜についてｳﾚﾀﾝ塗膜防水と記載がありますが、こちらは X-1 工法とし、田島ﾙｰﾌｨﾝｸﾞ:ｵﾙﾀｯｸｽﾌﾟﾚｰ同等と考えて宜しいでしょうか。	外断熱に対応した絶縁工法であればよいです。
8	(A-05-01) ｳﾚﾀﾝ塗膜防水 X-1 工法について脱気装置は立上り部含めて 50m2 につき 1 ヶ所程度必要と考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
9	(A-03-04.20-01) 竪樋について特記仕様書(4)の 4.といには配管用鋼管、硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管の二種記載ですが、雑詳細図(1)をみると、露出部はｱﾙﾐ管、隠蔽部は VP 管と記載があり、くい違います。雑詳細図(1)を正と考えて宜しいでしょうか。	A-20-01 雑詳細図(1)を正としてください。
10	(A-03-04.20-01) 竪樋の径について確認ですが、ｱﾙﾐ管は 140φ、VP 管は 125φ と考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。

11	(A-20-02) 雑詳細図(2)に丸環の詳細図がございますが、こちらはｽﾃﾝﾚｽ製と考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
12	(A-03-04.AL-00) 特記仕様書(4)の 13.屋根及びとい工事、2 折板葺についてこちらの適用は渡り廊下 1 の屋根が該当でしょうか。	お見込みのとおりです。
13	(AL-00) 渡り廊下 1 について鉄骨見え掛部は溶融亜鉛ﾒｯｷ仕上と考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
14	(内部) (F 03-14) 参考数量書において、新校舎南棟 ﾕﾆｯﾄ及びその他に F-3c:化作業台 W7380×D700×H700 1 か所の記載がありますが、家具図により F-61 に読み替えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。

	(F-01-02.F-02-13)	詳細図の家具番号は下記を正としてください。
15	2 階家具配置図において、図書ﾒﾃﾞｨｱに F-219 の記載がありますが、詳細図が見当たりません。F-219 は F-215 に読替えて宜しいでしょうか。	F-215、F-216：への字デスク F217：への字ベンチ 02(h370) F218：への字ベンチ 03(h320) F219、F-301、F-401：への字ベンチ 01(h420)
	(参考数量書)	
16	参考数量書において、軽量鉄骨天井開口部補強が計上されておりますが、図面にて算出できません。参考数量書と同数と考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
	(A-14-01～14-04)	
17	参考数量書において、南棟天井点検口のか所数が 450 角 210 か所、600 角 186 か所で計上されておりますが、天井伏図では 600 角が 179 か所のみの記載です。参考数量書のか所数を正と考えて宜しいでしょうか。	450 角 210 か所、600 角 186 か所を見込んでください。
	(参考数量書)	
18	参考数量書において、打放し面補修 C 種 全面目違いばらいが計上されていますが、ﾋﾟｯﾄ部の打放し面補修は C 種 目違い払い無しと考えて宜しいでしょうか。	目違い払いありとしてください。

19	(A-19-5) 展開図 05 において、給食受 02 面に壁凡例:EP/LGS/防火/防音/耐水の記載がありますが、納まりは耐火遮音間仕切に耐水石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t9.5 を増貼と考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
20	(A-05-02.14-01) 相談室 1～4 の天井仕上について、仕上表(2)では岩綿吸音板、天井伏図 01 では木毛ｾﾒﾝﾄ板とくい違います。仕上表(2)を正とし、岩綿吸音板と考えて宜しいでしょうか。	天井伏図を正としてください。
21	(A-12-04) 平面詳細図 04 等において、EPS の記載がありますが、内部仕上が不明です。以下の様に考えて宜しいでしょうか。 ・床仕上:ｺﾝｸﾘｰﾄ金鏝 ・壁仕上(乾式間仕切面):石膏ﾎﾞｰﾄﾞ 素地 ・壁仕上(RC 面):壁凡例 壁-RC ・天井仕上:ｺﾝｸﾘｰﾄ型枠外しのまま	お見込みのとおりです。

22	(A-05-02.05-03.19-29) 2~4 階配膳室の天井高さについて、仕上表(2)・(3)ではCH2200、展開図 29 では CH2600 とくい違います。展開図 29 を正とし、CH2600 と考えて宜しいでしょうか。	仕上げ表の CH2200 を正として下さい。
23	(A-05-03.14-03.14-04) 備蓄庫の天井仕上について、仕上表(3)では岩綿吸音板、天井伏図 03・04 では木毛ｾﾒﾝﾄ板とくい違います。仕上表(3)を正とし、岩綿吸音板と考えて宜しいでしょうか。	天井伏図を正としてください。
24	(A-05-03.19-41) 仕上表(3)において、備蓄庫 壁欄に壁-EP/LGS/耐水の記載がありますが、展開図 41 で該当の範囲が見当たりません。不要と考えて宜しいでしょうか。	不要です。
25	(A-18-09) 建具詳細図 09 において、掃除用具の記載がありますが、内部仕上が不明です。御指示下さい。また、棚板及び掃除用具ﾌｯｸ等が必要な場合、必要項目の仕様及びか所数も併せて御指示下さい。	A-18-09 (建具詳細図 09) のタブレット保管庫と同様の構成としてください。 棚板及び掃除用フックは不要です。

	(建具) (A-17-1.11)	
26	WD1-24 の員数について、建具表では 5 ヶ所ですがｷｰﾌﾟﾗﾝでは 4 ヶ所とくい違います。WD1-24a がｷｰﾌﾟﾗﾝに見当たら無い為、該当箇所を御指示ください。御指示ください。	4 ヶ所を正としてください。
	(A-17-1.9)	
27	1 階ｷｰﾌﾟﾗﾝに iSDi+WD1-2b がありますが建具表がありません。SWi+WD1-2b に読替て宜しいでしょうか。	SWi+WD1-2b に読み替えてください。
	(A-17-5)	
28	飛散防止ﾌｨﾙﾑの品番について、SH2CLAR と SH2MAML の使い分けが不明です。御指示ください。	次の建具を SH2MAML（同等品以上）該当として計画しています。 WD1-1、WD1-2、WD1-7、WD2-8、WD2-11、WD3-1
	(A-03-04)	
29	網戸が必要な建具は無しと考えて宜しいでしょうか。 必要な場合、該当建具を御指示ください。	網戸は不要です。
	(A-17-10～12)	
30	WD 欄間部のｶﾞﾗｽ～ｶﾞﾗｽ間は全て突合せｼｰﾘﾝｸﾞと考えて宜しいでしょうか。御指示ください。	突き合わせシーリングとします。A-18-08 の内部木製建具複数框引戸＋上部らんま FIX を参照ください。

31	(A-17-5) ｶﾞﾗｽ凡例 B の 3+L30+3 は FL3+L30+FL3 と考えて宜しいでしょうか。御指示ください。	FL3+L30+FL3 としてください。
32	(外構) (A-03-09.AL-10) 植栽について植栽平面図に図示されていますが、特記仕様書は適用されていない為くい違います。植栽平面図を正と考えて宜しいでしょうか。また特記仕様書を正の場合、植栽は別途工事と考えて宜しいでしょうか。併せて御指示下さい。	AL-10 植栽平面図を正としてください。
33	(A-03-09.AL-10) 上記について正の場合、枯木損料及び潅水装置の有無が不明です。建築工事として見込むと考えて宜しいでしょうか。御指示ください。	枯木損料を見込んでください。自動潅水装置は不要です。
34	(AL-10) 植栽を見込む場合、植栽平面図の張芝について客土の種類･厚みが不明です。砂壌土 t=300 と考えて宜しいでしょうか。御指示ください。	砂壌土 t=300 に、保水性や膨軟性確保のための標準的な土壌改良材の混入を見込んでください。

35	（A-01-04） 現場事務所の位置が記載されておりますが、無償で借地できると考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
36	現場事務所に監督員事務所は設けなくてよろしいでしょうか。	監督員事務所は不要です。工事監理を外部委託予定であり、工事監理者用事務所の費用は予定価格に見込んでいます。
37	現場事務所の東側グランドをクローラークレーンの組立・解体時に一時的に使用させていただいてよろしいでしょうか。	学校と調整して問題ない日程であれば使用可能です。
38	（AL-07） 工事中の雨水（地下水等含む）排水は雨水排水計画図にある放流先に濁度処理等を行い放流できると考えてよろしいでしょうか。または指定がございましたらご指示下さい	お見込みのとおりです。指定はありません。